

太陽と緑 専用門柱AA

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に確認してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締め付け固定してください。
- 取付説明書の順序どおり組付けてください。製品の強度など、性能を低下させる場合があります。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆみがないか確認してください。
- 施工中の汚れは取除き、誤って付けたキズは、補修塗装してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決まっていますが、現場によっては（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）十分考慮してください。
- 背面の埋込上限シール以上は絶対に埋込まないでください。電気配線工事が困難になる可能性があります。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭取ってください。

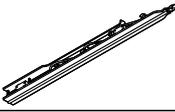
<電気配線工事について>

⚠ 注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の照明器具は、D種接地工事を行なってください。
- DC12V仕様の照明器具には、専用トランスと電源ケーブルが必要です。AC100Vを接続しないでください。
- 照明用配線と信号線は、電線管による隔離をしてください。
- 照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線（アース線を含む）を、テレビドアホン子機用信号はVCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線2芯を、オプションのカメラ子機を使用する場合には、VCTF0.75mm²のより線またはφ1.0単線4芯を準備してください。
- 照明器具には「EEスイッチ」または「入切スイッチ」を別途設けてください。
- AC100V仕様のポール内部には、松下電工製CD管呼び16（内径φ16，外径φ22）を使用しています。家側からの配管はPF管呼び16を使用してください。
- 機器に接続する電圧，極性を間違えないでください。故障の原因になります。

■梱包明細表

【1】専用門柱AA

名 称	略 図	員 数			
		右		左	
		H10	H12	H10	H12
門柱本体（右）		1	1	—	—
門柱本体（左）		—	—	1	1
調製金具H（上）		1	1	1	1
調製金具H（下）		1	1	1	1
取付説明書	—	1	1	1	1
取扱説明書	—	1	1	1	1

【2】配線柱
オプション

名 称	略 図	員 数
配線柱		1
配線柱取付裏板		12
門柱取付部品		2
配線保護チューブ		1
【2-1】 M4×14トラス小ネジ		8
【2-2】 M4×25サラ小ネジ		4
【2-3】 M6×16六角ボルト		2
【2-4】 φ4×10ナベピアスネジ		2

【3】取付部品A

名 称	略 図	員 数
グッズ取付部品A		2
グッズ取付部品B		2
【3-1】 M6×25六角ボルト		4
【3-2】 M6平座金		4
【3-3】 M6バネ座金		4
【3-4】 M4×14トラス小ネジ		4

【4】A-1型ポスト
オプション

名 称	略 図	員 数
ポストA-1型		1
敷板		4
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

【5】ポスト取付台座A
オプション

名 称	略 図	員 数
ポスト取付台座A		1
【5-1】 M5×16トラス小ネジ		4
【5-2】 M5平座金		4
【5-3】 M5バネ座金		4
【5-4】 M5六角ナット		4

【6】サイドサインA
オプション

名 称	略 図	員 数
サイドサインA		1
ネームシール		1

【7】ハンガーライト1型
オプション

名 称	略 図	員 数
照明本体		1
吊り金具		1
【7-1】 φ4×10ナベ木ネジ		2
取扱説明書	—	1

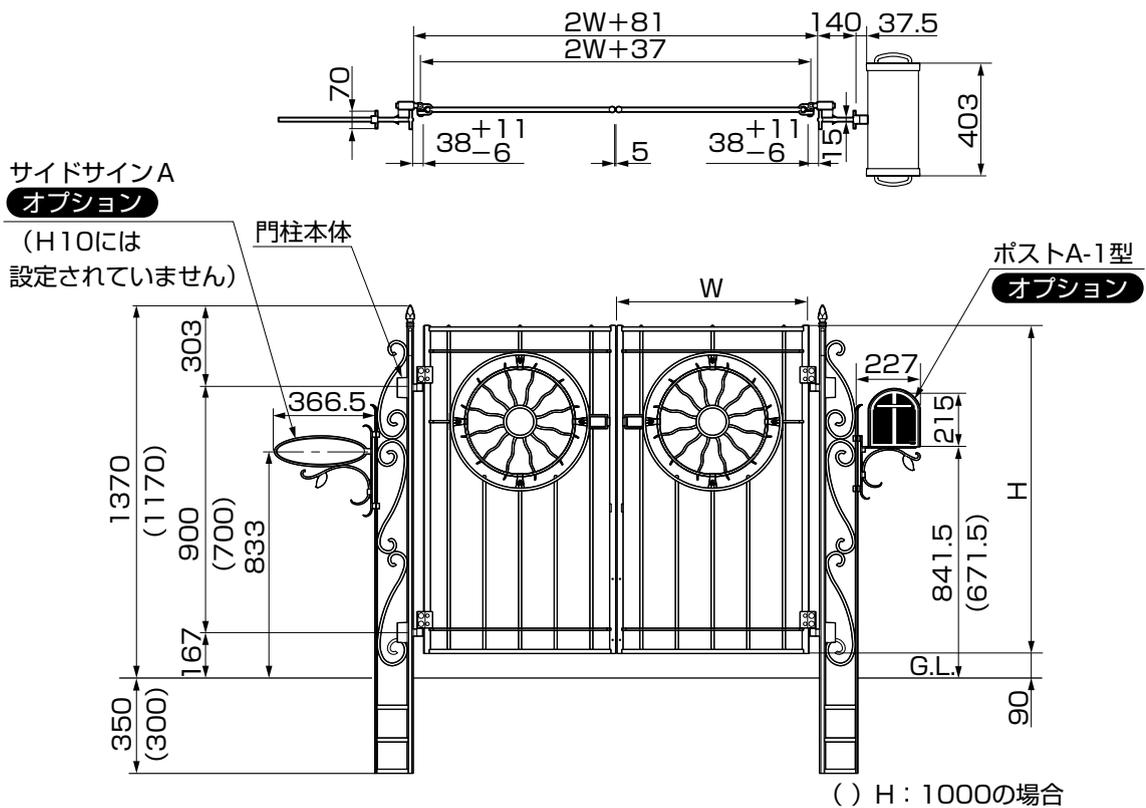
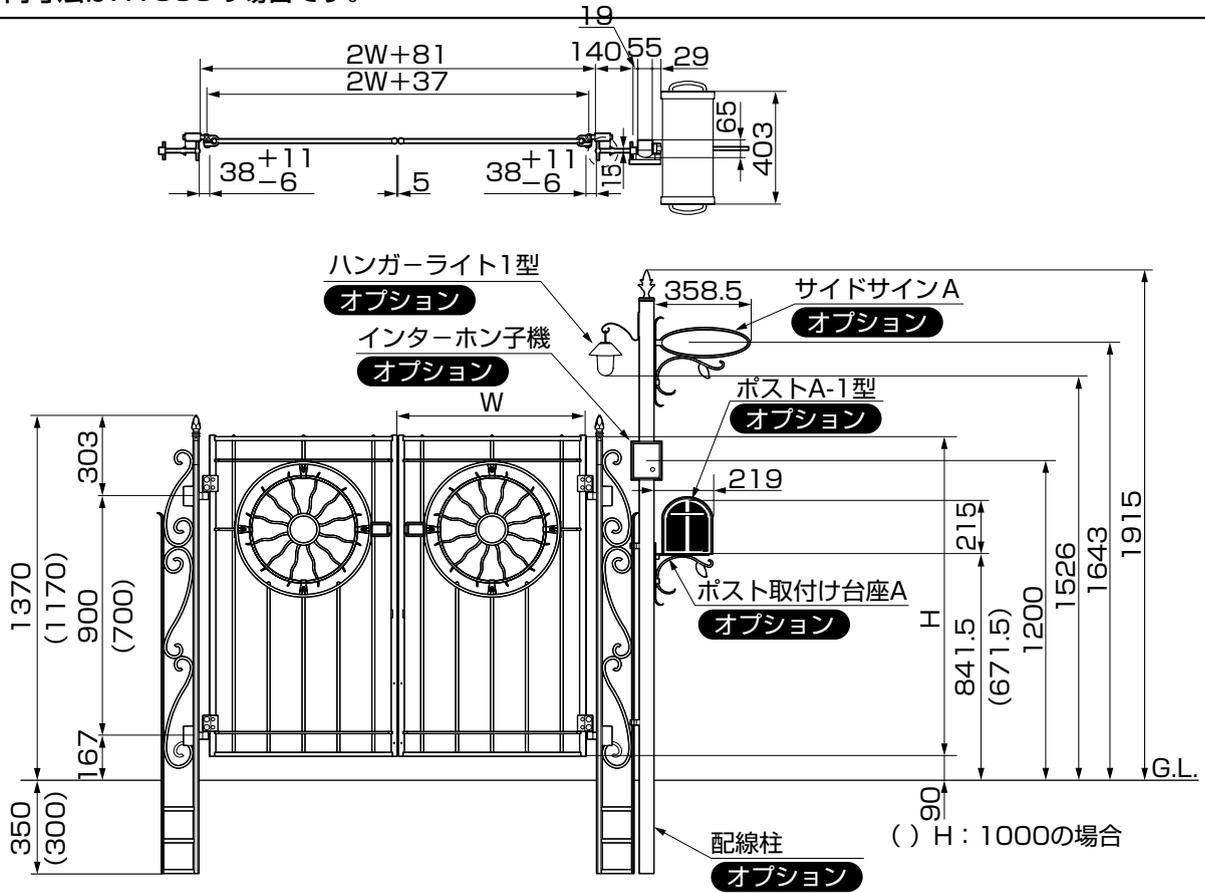
【8】インターホン取付台座
オプション

名 称	略 図	員 数
インターホン取付台座		1
【8-1】 φ4×12トラススタッピンネジ 3種		2
【8-2】 M5×19ナベピアスネジ		2
取扱説明書	—	1

※H10門柱本体には取付けられません。

1. 各部の名称および基本寸法図

※()内寸法はH1000の場合です。



2. 基礎工事と配線工事

※配線工事は照明、インターホンを取付ける際必要になります。配線工事が不要な場合は①、⑦を行なってください。

2-1 配線工事

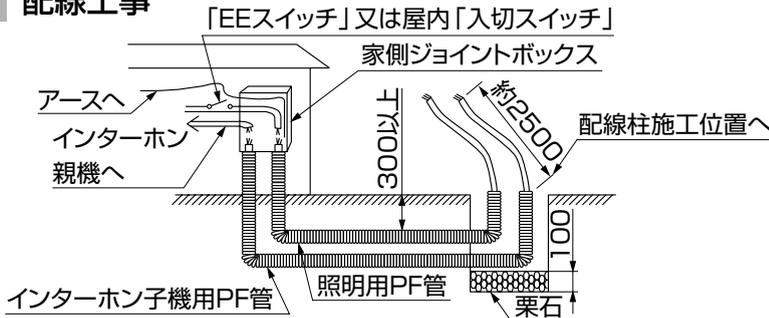


図2-1 AC100V仕様の場合

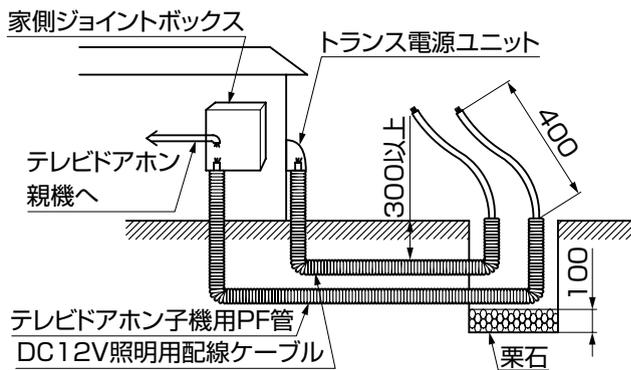
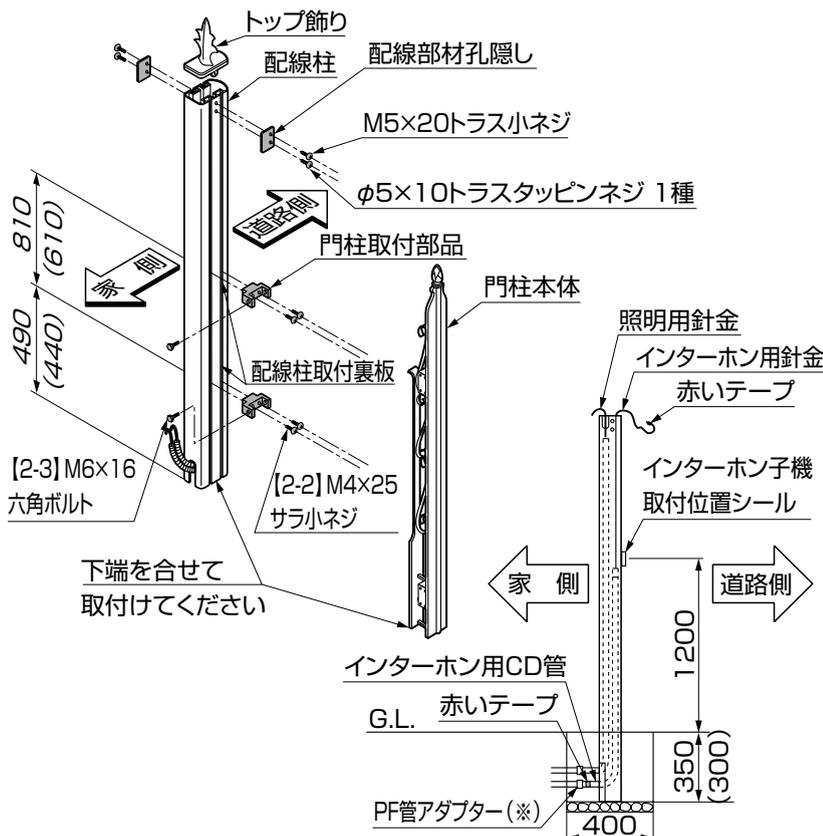


図2-2 DC12V仕様の場合

2-2 配線柱の取付けと基礎工事

※図は道路側から見て右側に門柱がある場合です。

※()はH10の寸法です。



- ①基礎孔を掘り基礎下に100mm厚の栗石を敷いてください。
- ②照明およびインターホン子機・テレビドアホン機器用の配管、配線をしてください。

ポイント

- 照明とインターホン機用の配線は埋設管による隔離をしてください。
- DC12V照明用配線ケーブルの長さは20メートルです。

- ③配線柱を専用門柱に門柱取付部品、配線柱取付裏板、【2-2】、【2-3】を使用して取付けてください。
- ④本体に貼ってあるインターホン子機取付位置シールにしたがってインターホン子機の配線の引き出し孔を空けてください。

補足

- 孔の寸法は、インターホン取付台座の取付説明書を参照してください。

- ⑤CD管に通してある針金を使って、照明とインターホン子機用の配線を引出してください。

補足

- インターホン用の針金の上側とCD管の下側には赤いテープがついています。

- ⑥照明、インターホン用配管をPF管アダプター(※)(別途手配)を使用して家、トランスからの配管と、連結してください。
- ⑦「各部の名称および施工寸法図」を参照して施工位置を決定して、柱を垂直に立て、埋込寸法をまもって、モルタルで埋戻してください。

ポイント

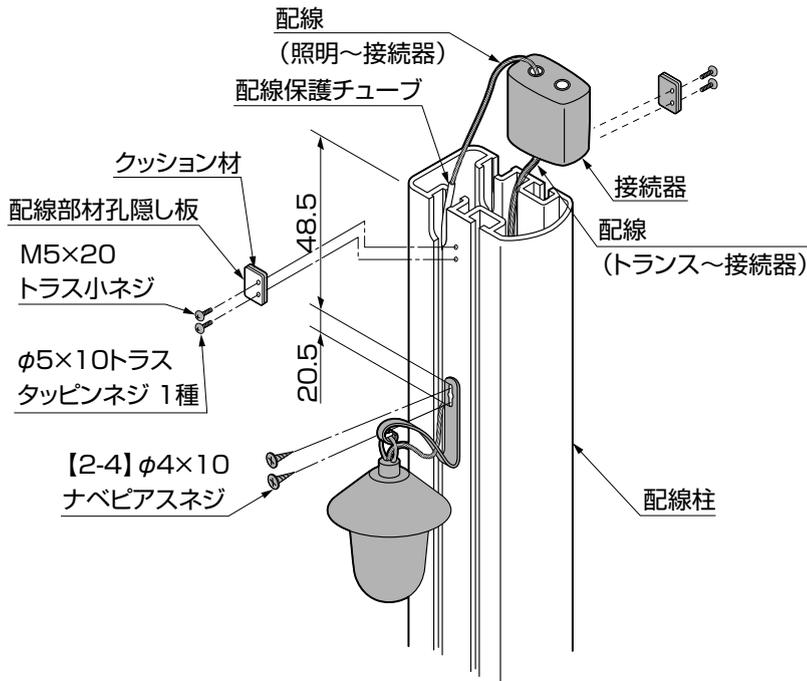
- 専用門柱、配線柱の向きを間違えないよう注意してください。
- PF管およびPF管アダプターは、市販品を別途お買い求めください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして柱が動かないようにしてください。
- 養生中は配線孔から配線柱内に雨水等が入らないように注意してください。

3. グッズの取付け

※「各部の名称および基本寸法図」を参照して、取付けるグッズの位置を決定してください。

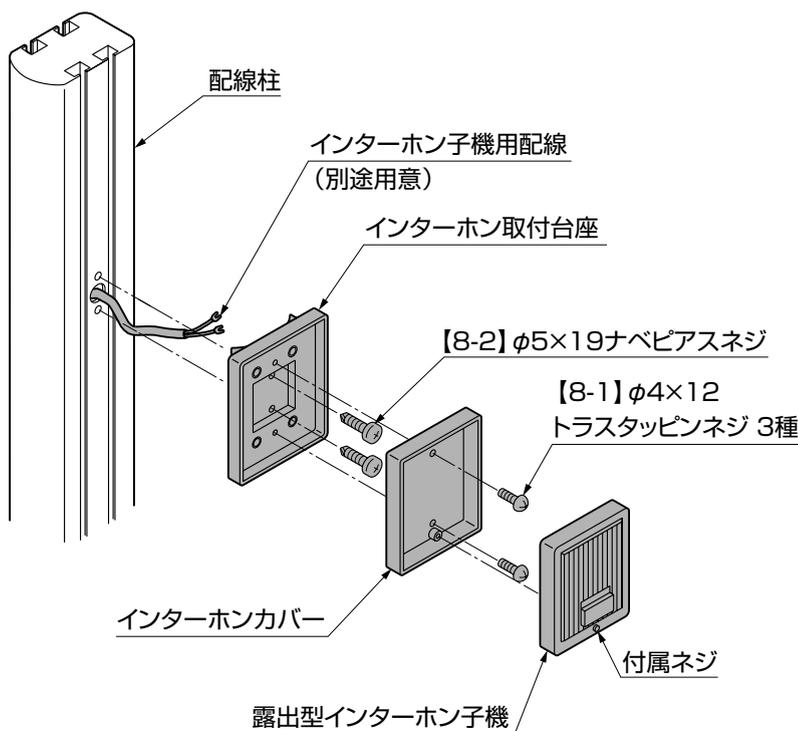
3-1 照明の取付け

※本図はハンガーライト1型の場合です。



- ①照明の取付説明書を参照してトランスからの配線を照明の接続器に接続してください。
- ②照明を【2-4】で配線柱に取付けてください。
- ③照明と接続器をつなぐ配線を図の寸法で配線柱の溝に押し込んでください。
- ④照明と接続器をつなぐ配線の型材の切り口に触る個所に配線保護チューブをかぶせ、接続器を配線柱内に入れてください。
- ⑤トップ飾り、配線部材孔隠し板を取付けてください。

3-2 インターホン子機の取付け



- ①「インターホン取付台座 取付説明書 (F092)」にしたがってインターホン取付台座を取付けてください。
- ②カバーをインターホン取付台座に【8-1】で固定してください。
- ③配線を露出型インターホン子機に接続してください。

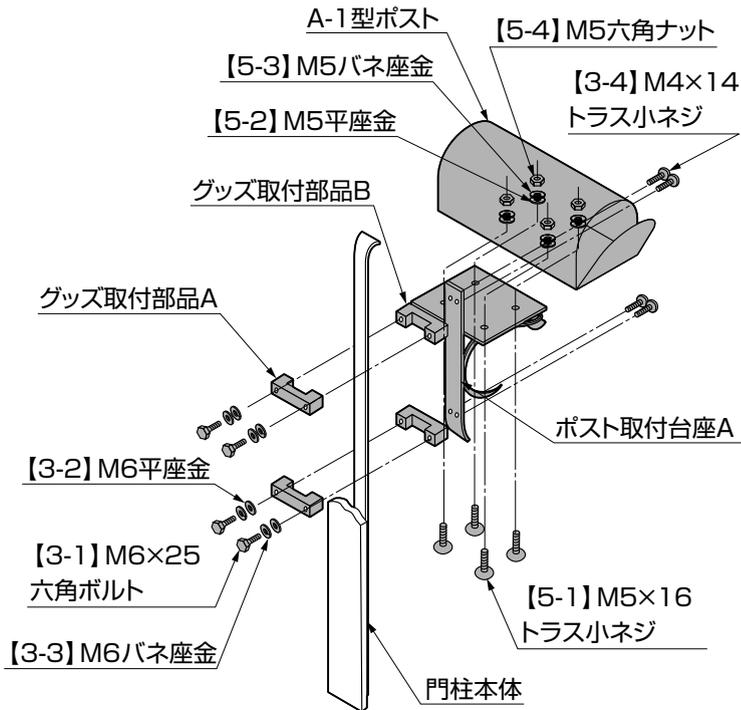
⚠ 注意

- 配線作業に関しては、電気工事の有資格者に依頼してください。
- インターホン用配線と照明用配線は間違いのないようにしてください。
- インターホン子機の取付け・結線は、インターホン子機の取付説明書を参照してください。

- ④カバーに露出型インターホン子機を取付け、ネジを締めて固定してください。

3-3 ポストA-1型の取付け

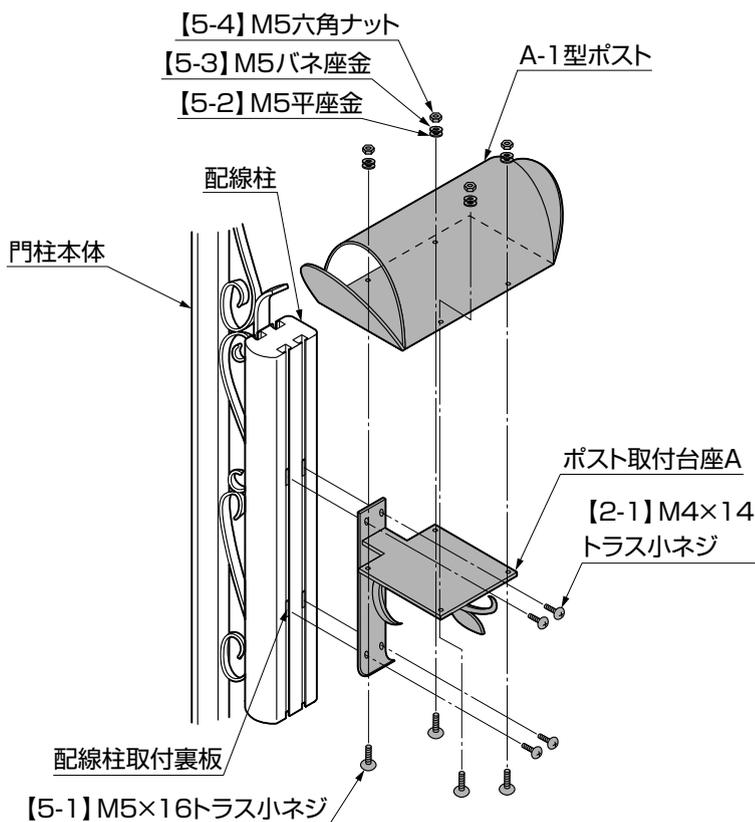
(1) 門柱本体に取付ける場合



①ポスト取付台座Aをグッズ取付部品A、B、【3-4】、【3-1】、【3-3】、【3-2】で専用門柱に取付けてください。

②ポスト取付台座AにA-1型ポストを【5-1】、【5-2】、【5-3】、【5-4】で取付けてください。

(2) 配線柱に取付ける場合



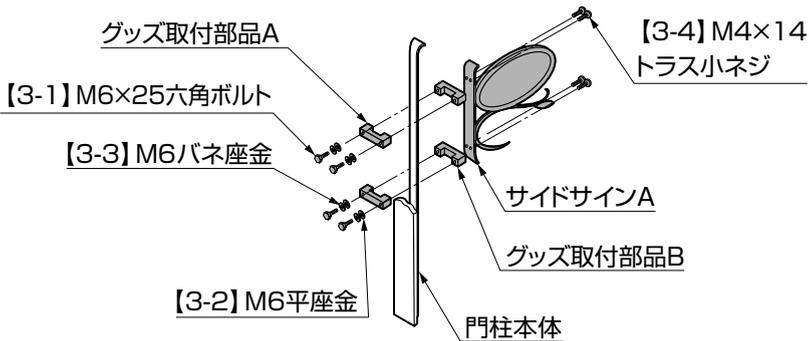
①ポスト取付台座Aを配線柱取付裏板、【2-1】で配線柱に取付けてください。

②ポスト取付台座AにA-1型ポストを【5-1】、【5-2】、【5-3】、【5-4】で取付けてください。

3. (つづき)

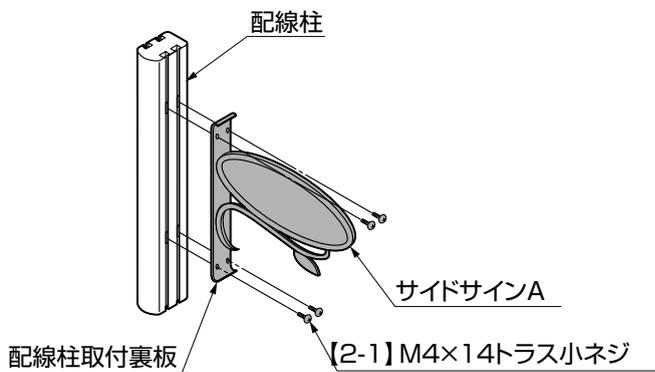
3-4 サイドサインAの取付け

(1) 門柱本体に取付ける場合



- ① サイドサインAにネームシールをはっておいください。
- ② サイドサインAをグッズ取付部品A、B、[3-1]、[3-2]、[3-3]、[3-4]で専用門柱に取付けてください。

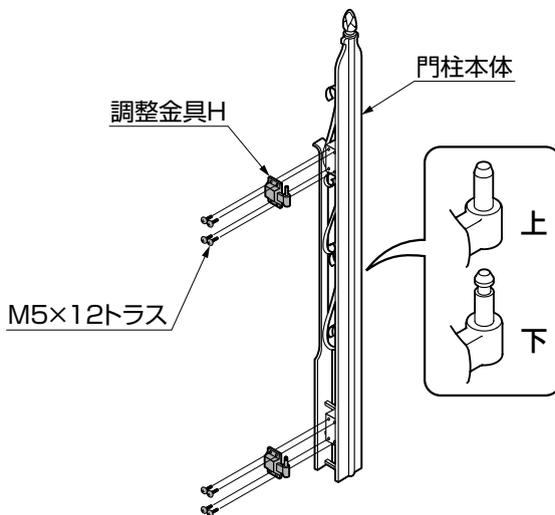
(2) 配線柱に取付ける場合



- ① サイドサインAにネームシールをはっておいください。
- ② サイドサインAを配線柱取付裏板、[2-1]で配線柱に取付けてください。

4. 調整金具の取付け

※本図は道路側から見て右側に門柱がある場合です。



- ① 専用門柱に、調製金具HをM5×12トラス小ネジで取付けてください。

ポイント

- 調整金具には上下があります。

- ② 門扉を錠梱包内の取説にしたがって、吊り込んでください。